

報道関係者 各位

平成24年 2月28日

【照会先】

大臣官房統計情報部雇用統計課

課長 南 和男

課長補佐 鈴木 俊子

雇用第一係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7616)

(直通電話) 03(3595)3145

平成 23 年上半期「雇用動向調査」の結果

～入職率は前年に比べ 0.2 ポイント低下し 8.2%、離職率は前年に比べ 0.3 ポイント低下し 8.2%～

厚生労働省では、このほど、平成 23 年上半期「雇用動向調査」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「雇用動向調査」は、全国の主要産業の事業所における入職、離職の状況、産業別、職業別状況のほか、入職者及び離職者の性・年齢別、離職理由別にみた状況を明らかにすることを目的に実施しています。

上半期調査は 1 月から 6 月までの状況について 7 月に調査を行っています。

調査は、5 人以上の常用労働者を雇用する事業所から、14,969 事業所を抽出して行い、10,237 事業所から有効回答を得ました。

また、回答を得た事業所の入職者 50,162 人、離職者 44,586 人についても集計しています。

【調査結果のポイント】

1 入職率、離職率

入職率は 8.2% (前年同期 8.4%)、離職率は 8.2% (同 8.5%) と前年同期に比べるとそれぞれ 0.2 ポイント、0.3 ポイント低下した。その結果延べ労働移動率 (入職率+離職率) は、比較可能な平成 16 年以降では最低の水準である。(5 ページ 図 2、19 ページ 附属統計表 1-2)

2 新規学卒者※

入職者のうち新規学卒者は 86.7 万人 (同 73.9 万人) と前年同期に比べ 12.8 万人増加した。就業形態別にみると、一般労働者 70.4 万人 (同 60.5 万人)、パートタイム労働者 16.3 万人 (同 13.4 万人) と、前年同期と比べてそれぞれ 9.9 万人、2.9 万人増加した (7 ページ 表 1)。

3 未充足求人数

未充足求人数は 38.3 万人 (同 30.0 万人) と前年同期に比べ 8.3 万人増加した。産業別にみると、主に建設業、医療、福祉及び運輸業、郵便業で増加している。(16 ページ 表 6)

※新規学卒者 (進学した者であっても学業とは別に常用労働者として働いている場合を含む)

調査結果の詳細は、別添資料をご覧ください。